



森の学校「木材とふれあう」の開催について

亀山市は、平成27年12月1日から市内3中学校で森の学校【屋内編】「木材とふれあう」を開催します。

森の学校【屋内編】は、みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、今年度から4ヶ年にわたり、市内小学校高学年及び中学生を対象に「木材とふれあう」事業を展開するものです。

この事業は、森林とふれあいながら、森林や緑を大切に思い、育む人づくりのため、児童・生徒をはじめ様々な市民に、森林や木材について学び・ふれあう機会を提供し森林と木材と市民との関係を深めることを目的に、平成27年度は、市内3校の中学生を対象に木工教室を開催し、本立て、花台、プランターなど学校の用途にあった木工製品を亀山木材産業協同組合にご指導いただき生徒全員で協力して作製します。

このような事業の展開により、子どもたちが直接木材に触れることで、木のぬくもりと物を作ることの楽しさを再認識していただき、将来にわたり子どもたちが創造性豊かな森を育む人としてのきっかけとなることを願っています。

※亀山木材産業協同組合 代表理事組合長 小林 直樹
(事務局：なかの材木株式会社 亀山市栄町1488-185)